

平成26年度 全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技  
第67回全国高等学校バスケットボール選手権大会

(男) 3 回戦

試合日: 2014/08/04  
開始時刻: 10:00~  
会場: 船橋市総合体育館  
コート: Mコート  
試合順: 第1試合(男) 3 回戦

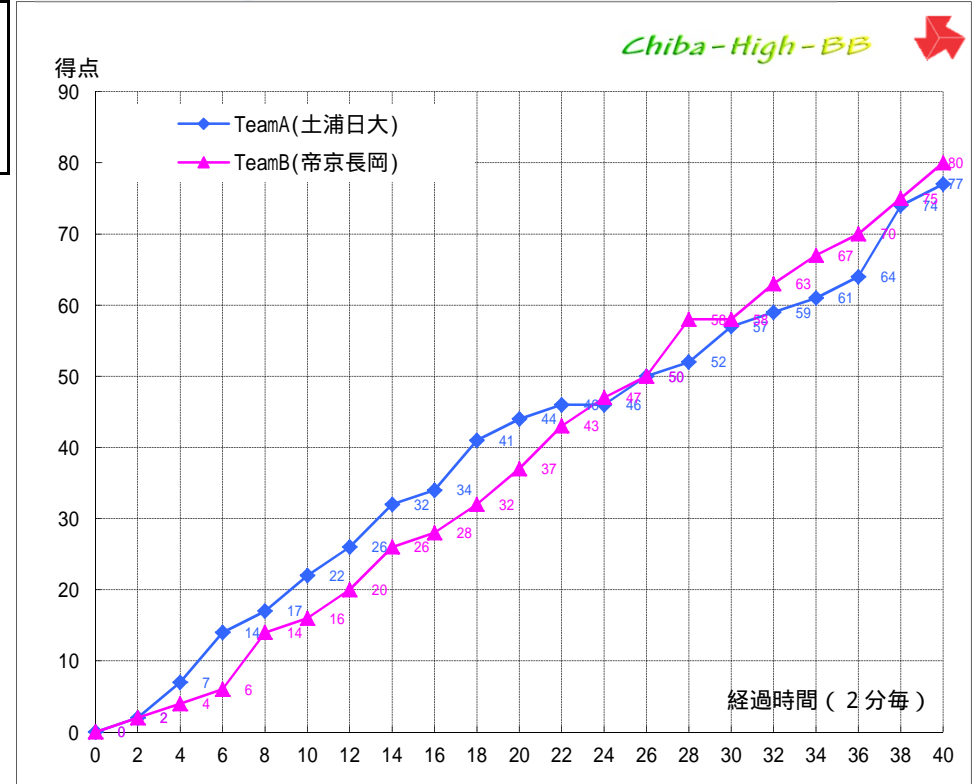
Team A		Team B
土浦日大	77	帝京長岡
(茨城県)		(新潟県)

TeamA(土浦日大)

PT	選手名	得点	3分 イト		フリース- 成	反則	リバウンド			アシ スト	ブロッ クショット	ターン オーバー
			成	成			off	def	計			
4	本村 亮輔	22	2	8	0	2	2	6	8	1	0	5
5	平岩 玄	8	0	4	0	4	7	3	10	3	1	0
6	野口 勇樹	4	0	2	0	0	1	2	3	1	0	3
7	高橋 優人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8	軍司 泰人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9	田村 徹	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10	松脇 圭志	19	5	2	0	2	1	6	7	1	0	0
11	山崎 純	24	3	7	1	2	1	2	3	6	1	2
12	宮本 康平	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
13	長谷川 智裕	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14	菅原 暉	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15	杉本 天昇	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Team / Coach:						0	4	6	10			0
合計		77	10	23	1	10	16	25	41	12	2	10

TeamB(帝京長岡)

PT	選手名	得点	3分 イト		フリース- 成	反則	リバウンド			アシ スト	ブロッ クショット	ターン オーバー
			成	成			off	def	計			
4	佐藤 寛也	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	広井 夢輝	4	0	2	0	0	0	0	0	1	1	0
6	高橋 悠樹	12	2	3	0	2	1	4	5	5	0	4
7	刘 子澍	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8	高橋 陸	15	3	3	0	1	0	6	6	8	0	5
9	鷲津 寛輝	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10	覚張 蓮	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11	Tahirou Diabate	32	0	14	4	2	7	21	28	2	5	5
12	頓所 幹康	17	3	4	0	1	1	0	1	1	0	3
13	大嶋 拓実	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	神田 大輔	0	0	0	0	1	0	1	1	3	0	2
15	川崎 竣平	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Team / Coach:						0	4	9	13			1
合計		80	8	26	4	7	13	41	54	20	6	19



タイムアウト

	前半(1-2クォーター)	後半(3-4クォーター)	延1	延2	延3	延4
TeamA	16:54	33:35				
TeamB	12:02	35:53				

【戦評】

第1P、土浦日大は2-1-2ゾーン、帝京長岡はハーフコートマンツーマンでゲーム開始。序盤は両チーム硬さがみられるが、土浦日大が#10の3Pなどでベースをつかむ。第2P、土浦日大は#4が相手ディフェンスとのミスマッチを活かし得点を重ねるが、帝京長岡は残り6分、ディフェンスを2-1-2ゾーンへ変更し、#4のオフェンスを封じ点差を詰め、4対37土浦日大リードで前半を終える。第3P、土浦日大はゾーンを攻めあぐね、開始3分で2点しか奪えず、その間に逆転を許す。帝京長岡は長身の#11がインサイドを支配。リバウンドをことごとく取りベースをつかむと#8、#12の3Pも効果的に決まる。第4P、焦りの見える土浦日大はミスが目立ち、ベースをつかむことができない。なんとか点差を縮めたい土浦日大は残り4分、オールコートプレスを仕掛け、速いパス回しからアウトサイドシュートを積極的に狙い点差を詰めるが、帝京長岡の#11の高い壁を崩すことができない。逆転を狙う土浦日大は残り10秒、帝京長岡3点リードの場面で#4がフリースローのチャンスを得るがこれを決めきれず、77対80、3点差で帝京長岡が勝利した。土浦日大の高い技術と帝京長岡の高さが激突した見ごたえのある好ゲームであった。

審判	倉口 勉 / 伊橋 隆浩 /	戦評	久保田 伸司
----	----------------	----	--------